

報道関係者各位

令和元年（2019年）10月15日

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校

「薬物乱用防止教室」開催

薬物の危険性を学び、正しい認識と判断力等を身につける

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校（和歌山県和歌山市）は、令和元年（2019年）10月21日（月）、中学3年生・高校1年生の355人を対象に「薬物乱用防止教室」を実施します。



今年の薬物乱用防止教室の様子

1. 本件のポイント

- 薬物の危険性について、和歌山県薬物乱用防止指導員によるわかりやすい講演会
- 薬物乱用防止を目的とした啓発を通じて健全な青少年を育成
- 生徒は正しい認識と判断力、意志決定ができる資質と能力を身につける

取材のお知らせ

2. 本件の概要

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校では、健康教育の一貫として、心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成・確立をめざし、毎年、中学3年生と高校1年生を対象に「薬物乱用防止教室」を20年以上前から実施しています。近年、薬物乱用問題は低年齢化の傾向を示し、深刻な状況にあることから、本講演会を通じて生徒が薬物乱用の実態・危険性について学ぶ機会としています。

今回は、和歌山県薬物乱用防止指導員の山本久氏を講師に迎え、薬物が取り巻く恐ろしさについてお話しいただきます。薬物乱用による心身への影響、依存症、疾病との関連、薬物による社会的な問題などについて理解することで、生徒が薬物に対する正しい認識と判断力、意志決定ができる資質と能力を身につけることを目的とします。

- 日 時：令和元年（2019年）10月21日（月）14：30～15：20
- 場 所：近畿大学附属和歌山高等学校・中学校 体育館
（和歌山市善明寺516、JR阪和線「和歌山駅」から和歌山バスで約15分
「近畿大学附属和歌山校前」下車すぐ）
- 対 象：中学3年生（156人）、高校1年生（199人）
- 講 師：和歌山県薬物乱用防止指導員 山本 久 氏
和歌山県福祉保健部健康局薬務課 辻 昌吾 氏

3. 本資料の配布先

和歌山県政記者クラブ、和歌山地方記者室、和歌山県政放送記者クラブ

【本件に関するお問合せ先】

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校事務室 担当：宇城、渡瀬

TEL：073-452-1161 FAX：073-451-0394

E-mail：wakayamajimu2@itp.kindai.ac.jp

【関連画像の提供】



本件に関する画像を以下サイトでご提供します。

ご自由にお使いください。

<https://goo.gl/66nurK>